

2024年10月30日

各位

会社名 株式会社日清製粉グループ本社
代表者名 取締役社長 瀧原 賢二
(コード番号：2002 東証プライム)
問合せ先 執行役員総務本部広報部長 安達 令子
(TEL 03-5282-6650)

「中期経営計画2026」の数値目標等修正に関するお知らせ

株式会社日清製粉グループ本社（取締役社長：瀧原賢二）は、2022年10月に公表しました「中期経営計画2026」（2022年度－2026年度）の最終年度である2027年3月期の数値目標、資本政策（株主還元、政策保有株式）を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 数値目標

①修正内容

2027年3月期 連結財務数値目標

	2026年度(2027年3月期)		
	当初目標 (2022年10月公表)	修正後目標	修正内容
売上高	9,000億円	9,500億円	+500億円
営業利益	480億円	570億円	+90億円
EPS	110円	140円	+30円
ROE	7.0%	8.0%	+1.0%

②修正理由

2024年3月期決算公表時に、「中期経営計画2026」の最終年度である2026年度の数値目標について、今上期に修正要否を検討し、その結果を2025年3月期第2四半期決算時に公表する予定としておりました。当該修正要否を検討した結果、当初目標から売上高を500億円、営業利益を90億円上方修正いたしました。また、営業利益目標の上方修正及び政策保有株式の縮減予定を考慮し、当初目標からEPSを30円、ROEを1.0%上方修正いたしました。

2. 資本政策

①株主還元

配当方針は、「親会社株主に帰属する当期純利益から非経常的な特殊要因による損益を除外し、連結ベースでの配当性向 40%以上を基準として配当を行う」こととしておりますが、株主の皆様への利益還元の更なる充実のため、配当性向を見直し、「中期経営計画 2026」最終年度までに「40%以上」から「50%目安」へ引き上げます。

②政策保有株式

資本効率の向上を図るため、今後 5 年間（2024 年度～2028 年度）で 400 億円以上、年平均 80 億円程度を縮減目標とします。

※2024 年 3 月期決算公表時点の縮減目標は、2024 年度～2026 年度の 3 年間で 150 億円以上としていました。

※上記の縮減目標額は 2024 年 9 月末時点の株価水準で算定。

引き続き、当社グループは小麦粉をはじめとする「食」の安定供給という使命を果たすとともに、持続的な成長と長期的な企業価値の極大化を目指して取り組んでまいります。

(注) 当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

以 上